

【教育研究環境の概要】

1. キャンパスの概要

本学は、名古屋市の南東部に隣接した愛知県大府市に所在し、JR 東海道本線名古屋駅から大府駅まで約12分という通学に便利な位置にあります。大府駅からは、大学まで常時運行(朝の通学時間帯においては約10分間隔)されている4台のスクールバスで学生の通学手段を確保しています。

周辺環境としては、西側は国道(306号線)に面しており、自動車を利用すれば伊勢湾岸道路、名古屋高速道路、東名高速、名阪高速などへの乗り入れの総合インターチェンジがあり非常に便利です。また、キャンパスの南側には大府市の二ツ池自然都市公園が隣接し、高台の立地と併せて緑と池に囲まれた落ち着いた景観は修学環境として恵まれています。

校地面積は87,903.7㎡(併設附属幼稚園含)あり、校地北西側には校舎棟を中心に各種の建物が配置され、南東側にはスポーツサイエンスセンター(体育館機能を有する)を始め陸上競技場等の課外活動施設も整備されています。

2. 校舎の概要

本学の校舎は、11棟の建物が配置されており、総校舎面積は約33,479.5㎡で、設置基準上の面積を充足しています。

本学では、大学の理念・目的と学部・学科及び研究科の教育目標を達成するために、安全性と機能性を重視した中で施設・設備の整備に努めています。

なお、学生生活を支援する施設としては、学生食堂、学生談話室、ラウンジ、コンビニエンスストア、学生会室、学生進路支援室、保健室、学生相談室、学生寮等も設置しています。

3. 運動施設の概要

本学では、運動場等として第1体育館、第2体育館、スポーツサイエンスセンター(第1アリーナ、第2アリーナ、第3アリーナ、武道場、弓道場)に加え、プール(25m×6コース)、グラウンド、野球場、多目的グラウンド、テニスコート等を備えています。これらの運動用施設・設備は、各学科の専門教育科目における運動・実技・指導法、健康運動学、運動と栄養を中心とした分野や現代教養科目における運動実技等に供するとともに、学生の課外活動にも利用しています。

4. 休息を行う環境等

学生の休息その他の利用のための適当な空地の整備状況については、学生ホール(学生食堂)に隣接した野外施設(プラザ：パラソル、テーブル、椅子の設置)が設置されており、また、図書館横には、学生の憩いの場として平成24年の夏に建った学歓ホール(コンビニエンスストア、談話室、同窓会室等を付設)が在ります。その他、キャンパス内には、憩いのためのベンチを各所に設置しています。なお、本学は災害時の広域避難場所として大府市の指定を受けており、運動場はその受け入れの中心的な場所となっています。また、防災倉庫をグラ

ウンドと第一体育館1階東側外に備えています。

5. 図書館

本学図書館は、昭和 58 年 11 月にコミュニケーションセンターとして建設されたもので大学(大学院を含む)と短期大学部との共用で一体運営がなされており、平成 28 年 3 月末現在の図書館資料は表のとおりです。

表 図書館資料数

区分	種類 図書の種類	図書の冊数	定期刊行物の種類		視聴覚資料
			内国誌	外国誌	
大学		143,007	494	257	3,029
短期大学部		32,869	73	31	845
合計		175,876	567	288	3,874

図書館資料は、教養分野のほか、体育・スポーツ・医学・健康に関する分野、栄養・食品・保健・衛生に関する分野、子どもの発達・子どもと社会環境・子どもと文化等児童学に関する分野、教育・教職に関する分野など大学院、学部・学科の専門に関する資料等を所蔵しています。

図書館所蔵資料約 18 万冊のうち、専門図書、教養図書及び参考図書など約 6 万冊と学術雑誌(和雑誌 113 誌、外国雑誌 45 誌)のカレント版を開架書棚に配架し、それ以外の図書、製本雑誌及び視聴覚資料は書庫に配架されています。

図書館内には、閲覧室、視聴覚室、視聴覚資料室、書庫があり、閲覧室の座席数は 171 席で収容定員に対する座席数の割合は約 12%である。閲覧机は集中して学習できるようにキャレル式のものを多く採用しています。